

令和5年度 3歳児 「運動会リズム表現」

(実践前修正箇所を斜体、実践後修正箇所を囲み文字、毎年取り上げる題材によって変わる部分は網かけにて示す。)

1. 期間 9月～10月

2. 設定の理由

子ども達は、4月下旬から思い切り走ったり、遊具に登ったり、滑り台を滑ったり、~~三輪車~~ストライダーをこいだり、ジャンピングで跳んだり、ゲームボックスから跳び下りたりして、様々に身体を動かすことを楽しんできている。また、生き物になって走ったり跳んだり這ったり、電車の運転手や~~お店の~~大店員さんになってお客さんと会話したり料理を振舞ったりするなどのごっこ遊びも楽しんでいる。また、絵本の繰り返しの展開を楽しんだり、教師やクラスの友達と一緒に、曲のリズムに合わせて思い切り身体を動かすことを楽しんだりしている。

幼稚園生活に慣れるにつれ、ダンゴムシやチョウを捕まえたい、追いかけてっこがしたい、砂場で~~大きな~~穴や山を作りたい、遊具に乗りたいなど自分の好きなことを見つけたり、したいと思ってしようとしていたりしている。そして、よく遊ぶ友達、好きな友達と砂場で横に並んで同じ遊びをしたり、近くにいる友達と捕まえた虫を見せ合ったり、一緒に~~手作り~~電車の乗ったり、~~滑り台を滑ったり~~など、友達と一緒に遊ぶ楽しさや、友達と一緒にいる心地よさを味わい始めている。

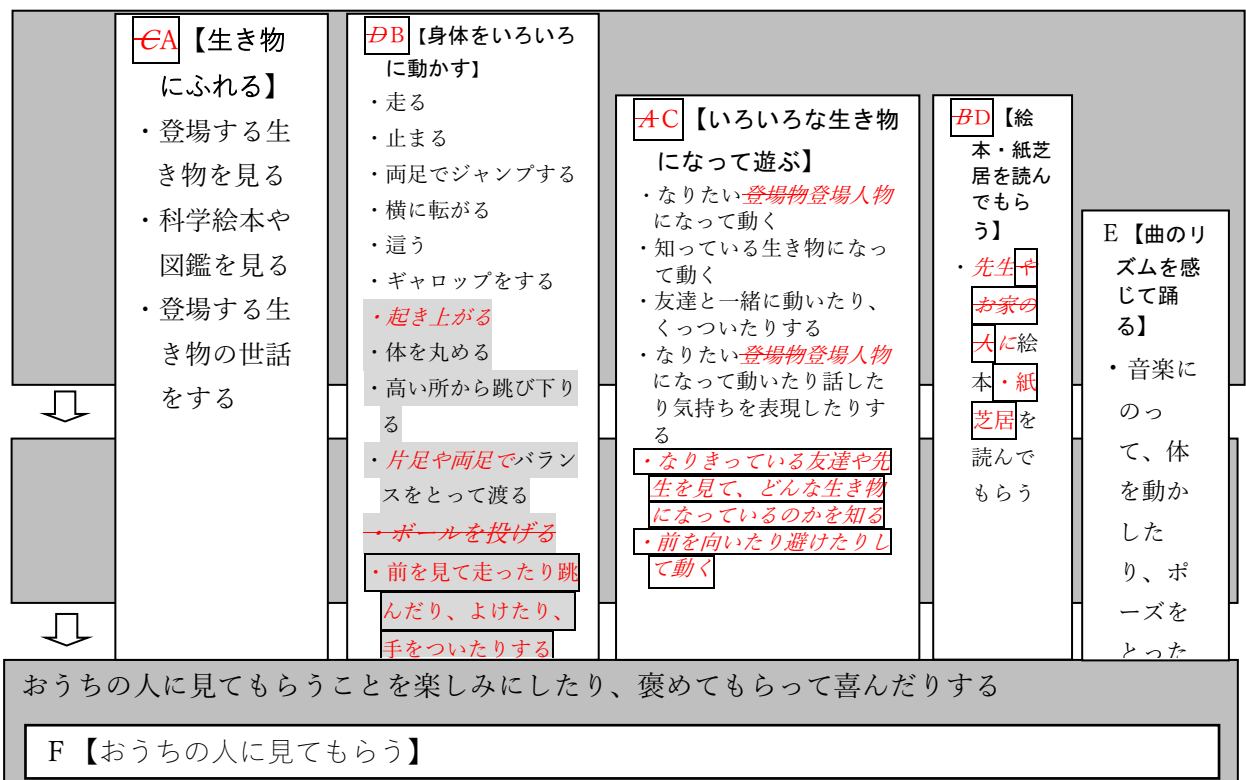
また、運動会がどういうものであるのか、初めての子ども達にとっては思い描くことは難しいが、集団生活に入って半年に満たない子ども達にとって、保護者にそばにいてほしい、見てもらいたい気持ちはとても強く、親子ふれあいの日や参観日など保護者が一緒に遊んでくれる、見てくれることをとても嬉しく感じているため、おうちの人に見てもらえる楽しみや、見てもらって嬉しいという気持ちを味わえると考え。

そこで、運動会に向けて、学年全員でリズム表現遊びに取り組む過程で、身近な生き物や好きな生き物などになって、~~大きくなった~~嬉しさを感じて様々なことをやってみようと思ったり、難しいけれど頑張った、頑張っでできるようになった、強くなったことを感じたり、~~同じことを~~頑張っでしている友達がいることに嬉しいと思ったり、やってみようとする様々な遊具に興味をもって身体をいろいろに動か~~した~~る楽しさを味わったりしてほしい。また、長い期間にわたり、学年全員で一つのごっこ遊びをする中で、よく遊ぶ友達や好きな友達だけでなく、クラスを越えた友達と同じ遊びをしたり、一緒に身体を動かしたりして、一緒にいる心地よさや、一緒に遊ぶ嬉しさを味わってほしい。そして、好きな登場人物になれたり、したい遊びができたり、おうちの人に見てもらっ~~て~~たりして嬉しい気持ちを感じ~~たり~~てほしいと考える。

3. ねらい

- ① なりたい登場する生き物登場人物を思っ
てなったり、強くなりた
いと思っ
て登場する生き物登場人物にな
ったりする。 自ら決める・選ぶ
- ② ゲームボックスから遠くまで跳
び下りたい、平均台を落ち
ずに渡
りたい、もっと高く跳
びたい、バランスストーンを片
足や両足で落ち
ずに渡
りたい、こんなポーズをとり
たいなどのいろいろな動きをし
たいと思っ
てしようとする。
- ③ なりたい生き物になって遊
んだり、したいと思
うことができたり、先生
やおうちの人に見てもら
ったりすることを嬉しいと思
ったり、自分が考えたこと
や頑張っていることに自
信をもったりする。 自分に満足する
自分を客観的に把握する
- ④ 先生や友達と身を寄せたり、
同じ生き物になって動い
たり、一緒に遊
ぶ楽しさを感じる。 他者
といる喜びを感じる
- ⑤ 今まであまり関わりのな
かった友達や先生と遊
ぶ楽しさを感じる。
- ⑥ 友達や教師先生がど
んな登場人物になりき
っているのかを近くでし
ていることを見たり、聞
いたり、一緒に遊
んだりしながら、何を
楽しんでいるか、何が
好きかなどを感じたり
知ったりする。 他者の
ことを知る
- ⑦ 芝生を走るときに前を見
て、友達や物をよけたり
するとぶつからないこと
を感じたり、高い場所
から飛び降りるときに
倒れないように、手を
着いて着地したり飛び
降りる先に誰もいな
いか見て跳んだりし
ようと
する。 身を守る
- ⑧ 走ったり、止まったり、
両足でジャンプしたり、
横に転がったり、這
ったり、ギャロップし
たり、片足で立ったり、
体を丸めたり、ボール
を投げたり、高い所
から飛び下りたり、
バランスをとって渡
ったり、高ばいをし
たりなど、いろいろに
体を動かす楽しさや心
地よさを味わう。 身体
を操作する
- ⑨ 登場する生き物登場人物
を実際に触ったり、見
たり、図鑑で見たりし
て、動きや姿、成長を
面白いと思う。 生き物
・いのちをみつめる
- ⑩ リズムを感じながら体
を動かしたり、ポーズ
をとったりすることを
楽しむ。 音楽に表す
- ⑪ お話の中で、登場する
生き物登場人物の強
くなりたい気持ち、大
きくなった嬉しさや様
々なことをやってみよ
うという気持ち、難
しいけれど頑張った、
頑張ることができる
ようになった、強くな
った自信を感じる。 文
芸に表す
- ⑫ 登場する生き物登場人物
になって、ごっこ遊
びを楽しんだり、登
場物の気持ちや動き、
場面を思い浮かべて表
現することを楽しん
だりする。 身体
の動きに表す

4. 展開



A-【いろいろな生き物になって遊ぶ】【動物、生き物に触れる】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> ・登場する生き物を見る ・科学絵本や図鑑を見る ・登場する生き物の世話を 	<p>○登場する生き物の動きや姿、成長を面白いと思う⑦</p>	<ul style="list-style-type: none"> *登場する生き物について知ることを楽しめるように、科学絵本や写真、図鑑を見やすい場所や手に取りやすい場所に用意しておく。 *捕まえた虫をじっと見たり飼ったりすることが出来るように、カップや虫かごをすぐに

		<p>取り出せる場所に用意しておく。</p> <p>*世話をする虫たちに落ち葉をやることを楽しめるように、園庭に落ち葉を集めて置いておく。</p> <p>◎捕まえた生き物に餌をあげたり世話をしたりできるように、食べ物や世話に仕方を一緒に調べて一緒に用意したりあげたりする。</p> <p>◎動きや習性、姿を面白いと思えるように、虫を探すことに誘ったり、一緒に探したり、教師も一緒に見て驚いたり、子どもの気付きに共感したり、一緒に世話をしながら動きや成長などを言葉にしたり保育室に掲示したりして知らせたりする。</p>
--	--	--

B-【絵本・紙芝居を呼んでもらう】【身体をいろいろに動かす】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> ・走る ・止まる ・両足でジャンプする ・横に転がる ・這う ・ギャロップをする ・起き上がる ・身体を丸める 	<p>◎友達や他クラスの先生たちと一緒に遊んだり、おやつレストランでおやつを食べたりすることに嬉しさを感じる⑤</p>	<p>*全員でもぶつからないうたずに思いっきり走ったり跳んだりできるように広い芝生や遊戯室、また転んでも大きなケガにつながらないように、保育室の芝生や大芝生で行う。</p> <p>◎他クラスの友達や先生を身近に感じられるように、学年一緒に活動したりおやつを食べたりする機会を増やす。</p>

- ・高い所から跳び下りる
- ・バランスをとって渡る

○ ~~ゲームボックスから~~遠くまで跳び下りたい、~~平均台から高く跳びたい~~という気持ちになってしようとする②

○ ~~平均台や~~バランスストーンを落ちずに渡りたいという気持ちになってしようとする②

○ したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じる②

○ 友達と一緒に同じ動きをして、一緒に遊ぶことに楽しさを感じる③

◎ 遠くまで跳び下りたいと思えるように、教師が遠くまで跳び下りて喜ぶ姿を見せたり、どこまで跳び下りることができると期待する姿を見せたり、遠くまで跳び下りられたことを一緒に喜んだりする。

~~◎自分で跳びたい高さを決められるように、タッチして目指す場所としてタンバリンを用意し、それぞれにどれくらいの高さにするのか尋ね、それに合わせてタンバリンの高さを決める。~~

* あそこまで跳び下りたいと思えるように、色の違うフープを下りる場所の目印として並べて置いておく。

◎ ~~落ちずに渡ろうとやってみよう~~と思えるように、教師が落ちそうになりながらも渡れて喜ぶ姿を見せたり、落ちずに渡れた友達の存在を知らせたり、簡単すぎず難しすぎない距離に~~平均台や~~バランスストーンを配置したり、~~バランスストーン~~の同じ色だけで進む難しさを難しさで分けたコースを作ってみたことを知らせたり、教師が~~やって~~見せたりする。

◎ したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じられるように、一緒にできたことを喜んだり、笑顔で見守ったりする。

◎ 友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、全員で同じ動きを同時にする場面を取り入れたり、みんなで一緒にする楽しさを言葉にしたりする。

<p>○走ったり、止まったり、両足でジャンプしたり、横に転がったり、這ったり、ギャロップしたり、体を丸めたり、ボールを投げたり、高い所から跳び下りたり、バランスをとって渡ったりなど、いろいろに体を動かす楽しさや心地よさを味わう⑧</p> <p>○走るときに前を見て、友達や物をよけたりするとぶつからないことを感じたり、飛び降りるときに倒れないように、手を着いて着地したり飛び降りる先に誰もいないか見て跳んだりする⑦</p>	<p>○走ったり、止まったり、両足でジャンプしたり、横に転がったり、這ったり、ギャロップしたり、体を丸めたり、ボールを投げたり、高い所から跳び下りたり、バランスをとって渡ったりなど、いろいろに体を動かす楽しさや心地よさを味わう⑧</p>	<p>*いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、ゲームボックスや平均台、バランスストーン、ボール入れを用意するを出す。</p> <p>◎いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、走る、止まる、両足でジャンプする、横転する、這う、ギャロップする、体を丸める仰向けになって足をじたばたさせたり、転がったりなどの動きを教師が率先してしたり、登場する生き物らしいの動きとして動きが出ている場面を取り入れたり、している子どもの動きを言葉にして知らせたり、一緒にしながら楽しさを言葉にしたり笑ったりする。</p> <p>*バランスをとって渡ることができるように、平均台やバランスストーンをつなげてみたり、足を少し広げて渡る距離に配置したりする。</p> <p>◎危ないことを感じて、危なくないようにしようと思えるように、危ないと感じているタイミングで原因を言葉にしたり、危なくなりそうなことを知らせたりする。</p>
---	---	--

C-【動物、生き物に触れる】【いろいろな生き物になって遊ぶ】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<ul style="list-style-type: none"> ・なりたい登場人物になって動く ・知っている生き物になって動く 	<p>○なりたいものを思ってなろうとする①</p> <p>○なりたいものになったり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思ったり、自分が考えたことや頑張っていることに自信をもったりする②</p>	<p>◎なりたいものを思ってなろうとすることができるように、登場するものについて写真や絵を見せたり、子どもが知っていることを学年やクラス全体に知らせたり、状況を詳しく話したり、教師が楽しそうにやって見せたりする。</p> <p>◎なりたいものになれたり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思えるように、子ども一人ひとりが楽しんでいる動きを具体的にほめたり、教師の感動を伝えたりする。</p>

・友達と一緒に動いたり、近く ~~にい~~ で見たりする

・なりきっている友達や先生を見て、どんな生き物になっているのかを知る

・前を向いたり避けたりにして動く

・なりたい登場人物になりきって動いたり気持ちを表現したりする

○友達と身を寄せたり、同じ生き物になって動いたり、一緒に同じ動きをしたりして一緒に遊ぶことに楽しさを感じたりする③

○友達になりきっている登場人物を見て、どんな虫になっているのかや楽しんでいるのかを考えたり、知ったりする⑥

○登場人物になりきって動くときに、前を見たり、よけようとしたりするとぶつからないのだと感じる⑤

○実際に登場するものを見たり触れたりして、親しみをもって動きに取り入れようとする⑧

○お話の中で、登場する生き物の気持ちを感じる⑪

○なりたいものになって、ごっこ遊びを楽しむ⑫

◎考えたことや頑張っていることに自信をもってできるように、それぞれの子どもの考えたこと、頑張っていることを具体的に褒める。

◎友達と一緒に遊びながら楽しさを感じられるように、同じ生き物になって動いたり応援したりする機会や同じ動きをする機会を作ったり、一緒にしている楽しさを言葉にしたりする。

◎友達のなりきっている姿に楽しんでいかに興味を向けられるよう、近くで見ながら、友達がどんな登場人物になっているのかを一緒に考えたり、伝えたりする。

◎前を見て走るとぶつかりにくいと感じられるよう、前を見ることや、よけたりするとぶつからないことを遊びながら伝える。

*登場するものに親しめるように、近くで様々な虫を見たり、触ったり、飼ったりする機会をもつ。

◎登場する生き物登場人物の気持ちを感じられるように、気持ちを感じられる場面で遊びながら、その時々の子どもの気持ちを言葉にしたり、気持ちに共感したりする。

*いろいろな生き物の動きを思う存分できるように、広い芝生や遊戯室で行う。

◎なりたいものになってごっこ遊びをすることを楽しめるように、教師と一緒にモデリングしたり、子どもが言っていることやしていることに驚いたり受け止めたりしながら一緒にしたり、その動物や虫の特徴を感じて、なって

	<p>○登場物の気持ちや動き、場面を思い浮かべて表現することを楽しむ⑩</p>	<p>いる子どもの動きを具体的に褒めたり、みんなに見せたりする。</p> <p>◎登場物の気持ちや動き、場面を思い浮かべて表現することを楽しめるように、状況を分かりやすく伝えたり、子どもが思い描いている状況を聞き出したり、状況に合わせて明るい音楽や暗い音をピアノで弾いたり、気持ちをナレーションで伝えたり、その動物や 虫の登場人物の特徴気持ちを感じて、なっている表現している子どもを具体的に褒めたりする。</p>
--	---	---

D-【身体をいろいろに動かす】【絵本・紙芝居を読んでもらう】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<p>・先生やおうちの人に絵本や紙芝居を読んでもらう</p>	<p>○友達や他クラスの先生たちと一緒に絵本や紙芝居を見ることに楽しさを感じる。⑤</p> <p>○お話の中で、登場人物の気持ちを感じる⑩</p>	<p>*読んでもらった絵本を自分で見たい子どもがいつでも見られるように、読んだ後は絵本棚の目立つところに置いておく。</p> <p>*学年で一緒に活動する楽しさを感じられるように、学年で一緒に絵本や紙芝居を読む機会をもつ。</p> <p>*読んでもらった絵本をお家の大人とも見たり話したりできるように、絵本の貸し出しをしたりホームページに載せたりする。</p> <p>◎登場人物の気持ちを感じられるように、心情が強く表れている場面は、その気持ちを感じるために理解しておかなければならない言葉をゆっくりはっきり読んだり、心情を表</p>

	<p>○お話の中で、大きくなった、強くなった自分ことへの自信を感じる⑪</p>	<p>す言葉は心情に合った声色や声の調子で読んだりする。</p> <p>◎大きくなった自分ことへの自信を感じられるように、心も体も強くなれたことや、大きくなったことを言葉にして話したりする。</p> <p><i>*お話の世界を楽しめるように遊んできたストーリーの紙芝居を作って読んだり、ホームページに載せたりする。</i></p> <p><i>*お家の人と一緒に絵本の世界を楽しめるように、絵本の貸し出しをしたり子どもたちと見た絵本や紙芝居をホームページに載せて紹介したり、あらすじを伝えたりする。</i></p>
--	--	--

E【曲のリズムを感じて踊る】		
予想される子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<p><i>・音楽によって、体を動かしたり、ポーズをとったりする</i></p>	<p>○踊りたいという気持ちになって踊りをしようとする①</p> <p>○こんなポーズをとりたいと思ってしようとする①</p> <p>○リズムを感じながら、体を動かすことや、ポーズをとることを楽しむ⑩</p>	<p>◎踊りたいと思えるように、教師と一緒に楽しそうにしてみせたり、リズムを感じて自由に踊る機会をもったり、子どものいいところを褒めたり、友達がしているところを見られるように注目させたりする。</p> <p>◎こんなポーズがとりたいと思ってしようとしてできるように、曲の最後に子どもたちが自由にポーズを考えるとところを作っておき、色んなポーズをしている面白さを伝える。</p> <p>*思い切り踊ることを楽しむように、広い芝生や遊戯室などで行う。</p>

	<p>◎リズムを感じながら踊れるように、手拍子をしたり、歌って盛り上げたりする。</p> <p>◎子どもたち、リズムを感じながらいろいろな動きができるよう踊りやすいテンポの曲を選ぶ。</p>
◎友達のしているポーズや動きを知る⑥	<p>◎友達のポーズや動きに興味をもち、どんなことをしているのか知るきっかけになるように、友達のポーズや動きを見合ったりする。</p>

F【おうちのひとに見てもらう】		
予想される子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
<p>・見てもらうことを楽しみにしたり、褒めてもらって喜んだりする</p>	<p>◎おうちの人に見てもらうことを楽しみにする②</p> <p>◎楽しんでいることや頑張ってきたことを、おうちの人に見てもらえてよかったと思う②</p>	<p>◎見てもらうことを楽しみにできるように、運動会の日は、おうちの人が見に来てくれることを知らせ、どこを見て欲しいか 話す 尋ねる。</p> <p>◎見てもらえてよかったと思えるように、見てもらってどんな気持ちかを言い合ったり、「よかったね」と話したりする。</p> <p>◎おうちの人に見てもらえて嬉しいと思えるように、保護者に子どもが楽しんでいたことや頑張っていたことについて具体的に褒められるように動きや表情などよく見て褒めてあげてほしいことを伝えておく。</p>